

6月14日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

米FOMCに関心集中

13日(火)の為替相場



期間：13日(火)午前6時10分～14日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 英5月消費者物価指数は前月比+0.3%、前年比+2.9%と、予想(+0.2%、+2.7%)を上回った。また、英5月小売物価指数は前月比+0.4%、前年比+3.7%と、こちらも予想(+0.3%、+3.5%)を上回った。これらを受け、ポンド/円は値を上げた。
- ② 独6月ZEW景気期待指数が18.6と予想(21.7)を下回ったことから、ユーロは弱含んだ。なお、ユーロ圏6月ZEW景気期待指数は37.7(前月：35.1)であった。
- ③ 米5月生産者物価指数は前年比+2.4%、コアは同+2.1%と、予想(+2.3%、+1.9%)を上回った。一時100.90円台まで下押ししていたドル/円は下げ幅を縮小した。
- ④ メイ英首相が「水曜日に北アイルランドの民主統一党(DUP)との閣外協力を締結へ」と発言。英総選挙での獲得議席は保守党318、DUP10であり、もし実現すれば過半数(326議席)を突破するため、政権運営が安定するとの期待が高まった。

13日(火)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19898.75 (▼9.83)	5772.766 (△94.962)	3153.743 (△13.867)	7500.44 (▼11.43)	12764.98 (△74.54)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21328.47 (△92.80)	0.0640% (△0.0060)	2.398% (▼0.003%)	1.033% (△0.066)	0.266% (△0.017)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3633% (△0.0082)	2.2109% (▼0.0036)	46.46 (△0.38)	1268.60 (▼0.30)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.200-111.300	122.200-124.300	82.100-83.600	138.900-141.300

【ドル/円】

昨日のドル/円は、米連邦公開市場委員会(FOMC)を控えて様子見ムードが広がる中、110.00円を挟んだ小幅なレンジでもみ合った。本日の米FOMCでは、0.25%の追加利上げが確実視されているが、これ自体は「織り込み済み」だろう。市場の関心は今後の利上げペースやバランスシート縮小(保有債券の再投資停止)計画に寄せられており、米FOMC後のドルの浮沈についてのカギもここにあると考えられる。市場は今回の利上げを確実視しながらも、年内のもう一度の追加利上げに関しては五分五分と見ている。このため、FOMCが従来どおりの見通しを維持すれば市場はその姿勢を「ややタカ派的」と受け止める可能性があるだろう。また、バランスシート縮小に関しては5月の議事録で、計画の詳細を「近く発表する」とした。仮に、今回発表となれば9月に縮小開始の可能性が高まるため市場にとってはサプライズとなるだろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/14(水)	11:00	○	(中国) 5月鉱工業生産(前年比)	+6.5%	+6.4%
	17:30	◎	(英) 5月失業者数	+1.94万人	—
	17:30	◎	(英) 5月失業率	2.3%	—
	17:30	◎	(英) 週平均賃金(2-4月、前年比)	+2.4%	+2.4%
	21:30	◎	(米) 5月消費者物価指数(前年比)	+2.2%	+2.0%
	21:30	◎	(米) 5月消費者物価指数(コア:前年比)	+1.9%	+1.9%
	21:30	◎	(米) 5月小売売上高(前月比)	+0.4%	±0.0%
	23:30	○	(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
	27:00	◎	(米) FOMC政策金利発表	0.75-1.00%	1.00-1.25%
	27:00	◎	(米) FOMC経済・金利見通し発表	—	—
	27:30	◎	(米) イエレンFRB議長、会見	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承知願います。